

タシロラン

学名 *Epipogium roseum* (D. Don) Lindl.

目名

目名学名

科名 ラン科

科名学名 Orchidaceae

カテゴリー 大分県： I B (EN) 環境省： 準 (NT)

NO IMAGE

[選定理由]

常緑広葉樹林内に生育するが、生育地は限られ個体数も少ない。樹林の伐採や植生遷移の進行、林内の攪乱により、消失する生育地が多く、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布	別府湾沿岸域, 豊後水道後背地域, 大野川上流域
分布域	本州(南関東地方), 九州(福岡・長崎・大分・宮崎・鹿児島), 沖縄
世界的分布	台湾, 中国(南部), インドシナ, インド, マレーシア, オーストラリア
生育環境	丘陵地林内。
現状	生育地が固定されていなく, 生育状態に消長がみられる。キノコの栽培する槽場跡地で生育が確認されたが, 人為による攪乱ですぐに消滅した。
備考	